

| 一連番号 | 小学校名 | 学校内番号 | 点検の観点 | 路線名 | 通学路の危険・要注意箇所 | 通学路の状況・危険箇所の内容 | 対策内容 | 対策担当部署 | | | | | 対策完了又は継続実施 | | | | | 全て完了又は実施 | 備考 | | |
|------|------|-------|-------|-----------------------|-----------------------------|--|--|--------|-------|----------|---------|------------|------------|----|-------|----------|---------|----------|----|------------|--------------------------------------|
| | | | | | | | | 学校 | 道路管理者 | 警察署(交通課) | 区防犯担当部署 | 警察署(生活安全課) | その他 | 学校 | 道路管理者 | 警察署(交通課) | 区防犯担当部署 | | | 警察署(生活安全課) | その他 |
| 1 | 片平丁 | 1 | 交通 | 青葉1331・青葉1332交差点 | 新評定河原橋のたもとと花壇の交差点 | 交差点には2か所横断歩道が設置されているが、朝夕の車両の通行量が多い上に、横断しようとする歩行者がいても車両が停止することが少なく、児童の通学路として実際に横断・使用させることができない。 | ・交差点四隅に歩行者滞留スペースを整備(道) | | ○ | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 片平丁 | 2 | 防犯 | 青葉1331からの側道 | 評定河原野球場・テニスコート脇の広瀬川に面した歩道 | 歩道周辺に草が生繁やすく、また付近に住宅がなく、人通りも少ないことから、広瀬川河原に連れ込まれやすい場所であり、児童の通学路として実際に使用できない。 | ・道路課担当箇所の除草を年2回実施(道) ・既存街路灯の点検及び照度確認等を行ったうえで対応を検討(道) | | ○ | | | | | | | | | | | | |
| 3 | 片平丁 | 3 | 交通・防犯 | 青葉1332から青葉1315に合流する階段 | 評定河原野球場・テニスコートから片平丁線につながる階段 | 階段の幅が狭く急であり、手すりが片側にしか付いておらず、また、街灯がないことから、通行の安全面、防犯の面で問題があり、児童の通学路として実際に使用できない。 | ・階段の西側に手すりの増設を検討(道) ・階段踊り場に街路灯を設置する方向で検討(道) | | ○ | | | | | | | | | | | | |
| 4 | 片平丁 | 4 | 交通 | 青葉1159の歩道 | 片平丁小学校東門付近の歩道・車道 | 車道は南から北への一方通行道路。自転車の通行が多く、歩道と車道の両方を通行している。歩道を歩行する児童と自転車の接触の危険性がある。 | ・自転車と歩行者の通行空間をわかり易く表示するため、車道部に自転車通行空間を示すため矢羽根型路面表示(法定外)の設置を検討(道) ・パトロール活動の強化(警・交) | | ○ | ○ | | | | | | | | | | | |
| 5 | 上杉山通 | 1 | 交通 | 北一番丁2号線 | 北一番丁2号線と二本杉通線との交差点(上杉公園周辺) | 交差点に進入する車が多いにも関わらず、横断歩道がなく、視界も狭い。 | ・児童への安全指導(学) ・外側線の引き直し(道) | | ○ | ○ | | | | | | | | | | | |
| 6 | 上杉山通 | 2 | 防犯 | 北七番丁2号線 | 視覚支援学校から宮教大附属小中学校へ向かう道路全般 | 夕方以降薄暗く、人通りも少なくなり、時間帯によっては不安を感じる。 | ・児童への安全指導(学) ・路側線の引き直し(道) ・警察によるパトロールの強化(警・生) | | ○ | ○ | | | ○ | | | | | | | | |
| 7 | 上杉山通 | 3 | 交通 | 仙台泉線 | 上杉山中学校付近からドン・キホーテへ方面へ向かう坂道 | 道路工事に伴い、歩道が狭くなっており、通行中の自転車が歩道を走るため、接触の危険がある。 | ・児童への安全指導(学) ・道路工事の発注担当課(道路施設課)に通学路の危険箇所について情報共有し、安全な通行空間の確保と適切な安全設備の配置を依頼(道) | | ○ | ○ | | | | | | | | | | | |
| 8 | 上杉山通 | 4 | 交通 | 堤町青葉町線 | 仙山線北仙台駅付近の踏切 | 交通量が非常に多く、自転車や歩行人も目立つ中、歩道が狭い。 | ・児童への安全指導(学) | | ○ | | | | | | | | | | | | |
| 9 | 上杉山通 | 5 | 交通 | 堤通線 | 東北大学農学部跡地西側の道路 | 交通量が多いにもかかわらず道幅が狭く、自転車も歩道を通行している状態である。 | ・児童への安全指導(学) | | ○ | | | | | | | | | | | | |
| 10 | 上杉山通 | 6 | 交通 | 愛宕上杉通1号線 | 愛宕上杉通と勝山公園との交差点 | 特に朝の通勤時間帯は歩行者及び自転車の通行が多く、横断歩道付近を中心に自転車との接触事故等が発生しやすい。 | ・児童への安全指導(学) | | ○ | | | | | | | | | | | | |
| 11 | 上杉山通 | 7 | 交通 | 北五番丁1号線 | ヨークベニマル北側の道路 | 愛宕上杉通の交差点から進入する車が多いにも関わらず、視界が悪く危険な状態である。また、道路も非常に狭いため、歩道を歩くのも困難な場合がある。 | ・児童への安全指導(学) ・路上施設(ポストコーンなど)や路面表示などの安全対策を検討(道) | | ○ | ○ | | | | | | | | | | | |
| 12 | 上杉山通 | 8 | 交通 | 北六番丁線 | 東北大学農学部跡地南側の道路 | 道路工事に伴い、歩道が狭くなっており、通行中の自転車が歩道を走るため接触の可能性が高い。 | ・児童への安全指導(学) | | ○ | | | | | | | | | | | | ・現状広くなっており、8月末にはイオン敷地も一般開放される予定(警・交) |

| 一連番号 | 小学校名 | 学校内番号 | 点検の観点 | 路線名 | 通学路の危険・要注意箇所 | 通学路の状況・危険箇所の内容 | 対策内容 | 対策担当部署 | | | | | 対策完了又は継続実施 | | | | | 全て完了又は実施 | 備考 |
|------|------|-------|-------|---------------------|---------------------|--|---|--------|-------|----------|---------|------------|------------|----|-------|----------|---------|----------|---|
| | | | | | | | | 学校 | 道路管理者 | 警察署（交通課） | 区防犯担当部署 | 警察署（生活安全課） | その他 | 学校 | 道路管理者 | 警察署（交通課） | 区防犯担当部署 | | |
| 35 | 折立 | 1 | 交通 | 青葉1387・青葉1417交差点 | 折立飯店前の交差点 | 通行量が多いが、横断歩道が足りない | ・児童への安全指導(学) | ○ | | | | | | | | | | | ・歩行者の滞留場所が確保できないため横断歩道の設置は不可(警・交) |
| 36 | 折立 | 2 | 交通 | 主要地方道31 主要地方道55 | おいせ橋手前横断歩道 | 朝の通勤時は非常に、急いでいる車両、オートバイが多い | ・児童への安全指導(学) ・歩道なのか、車道なのかわからないところがある。企業に話をし、対応策を模索(学) ・外側線の引き直し(道) ・横断歩道、停止線の引き直し(警・交) | ○ | ○ | ○ | | | ○ | | | | | | ・工事上申済み(警・交) |
| 37 | 折立 | 3 | 防犯 | 青葉1387 折立4丁目9-40 | なかよしこみち | お墓側が死角になる 人通りが少なく、一人婦りが心配 | ・児童への安全指導(学) ・仙台西出張所へライトの増設を申請(学) ・パトロール活動の強化(警・生) | ○ | | | | | ○ | | | | | | |
| 38 | 折立 | 4 | 交通・防犯 | 青葉1385 | 折立中前 東北自動車道下トンネル | 現在7:30-8:30に車の進入禁止だが、勘違いしている車がいる 住宅地がなく人通りが少ない 植栽がうっそうとして危険 横断の際に横断歩道も標識もなく危険 | ・児童への安全指導(学) ・交差点内へのT字マークの新設(道) ・車両通行禁止標識、設置向き等調整検討(警・交) ・パトロール活動の強化(警・生) | ○ | ○ | ○ | | | ○ | | | | | | ・歩行者の滞留場所が確保できないため横断歩道の設置は不可(警・交) ・標識調整済み(警・交) |